



私たち循環器科のメンバーをご紹介します。



医長 中西弘毅

医長 平山道彦

上津原 卓人

循環器科 部長
山下 啓

循環器科 副部長
白井直哉

循環器科部長からのメッセージ

患者さま、地域の先生方との絆を深めるために。

病院にかかる際、「どんな医師やスタッフが担当するんだろう」という不安を抱く方もいらっしゃるかと思います。それは、患者さまに、当院を紹介して下さる診療所の先生方も同様でしょう。そこで、まずは私たちのことを知っていただき、馬場記念病院循環器科の医療の中身を、オープンにご紹介していきたいと考え、本紙を創刊しました。

循環器科の医師は研修医を含め、現在5名。ベテランから若手までバランスよく構成され、協力・教育体

制も充実しています。治療方針を検討する際は、決して一人で考えるのではなく、常にみんなで話し合い、最良の医療を提供しています。また、診療においては、患者さまとのコミュニケーションを重視し、どんなご相談にも丁寧にお答えし、信頼され、安心していただけるよう努めています。これからは地域の先生方とも“人間対人間”のおつきあいを深め、しっかり連携をとりながら患者さまのお役に立っていきたく願っています。



馬場記念病院
循環器科部長
山下 啓

ドクターからのメッセージ



循環器科副部長
白井直哉

患者さま、先生方、 よろしくお願い申し上げます

患者さま、医療機関の先生方、平素より大変お世話になっています。2012年4月より馬場記念病院循環器内科に着任した白井と申します。今までは自分の専門分野である核医学の仕事が中心でしたが、これからは循環器内科全体を網羅し、患者さまの治療を行うべく努力していきたいと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



医長
平山道彦

狭心症、心筋梗塞、 不整脈等に確かな実績

当院には冠動脈CTがあり、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)診断に大きく役立てています。また不整脈の分野においても、心臓電気生理学的検査、心筋焼灼術(アブレーション)も症例を重ね成果を挙げています。胸痛、動悸などでお困りの患者さまには、かかりつけの医療機関にご相談の上、当院循環器科をご利用いただければ幸いです。



医長
中西弘毅

心臓CTを用いた 狭心症の非侵襲的診断

狭心症(心臓を栄養する冠動脈が細くなる疾患)には速やかな診断とそれに基づいた適切な治療が必要です。従来、その診断には運動負荷検査などが用いられてきましたが、実際に冠動脈の状態を可視化することは困難でした。当科では心臓CTを用いることで、非侵襲的に正確かつ迅速な冠動脈の評価を行い、患者さまの治療に役立てていきます。



上津原 卓人

心臓リハビリテーション 立ち上げへの取り組み

現在、当院では、『心臓リハビリテーション』の立ち上げ準備を進めています。心臓の治療においては、カテーテルや薬物療法だけでなく、心臓の運動能力を向上させる心臓リハビリテーションを含めた治療を行うことが重要です。当院でも、患者さまの生命予後と生活の質を改善していくため、より持続的、包括的な治療を志して行きます。

循環器科を支えるスタッフたち

安全に、正確に、迅速に、 診断・治療を支える生理機能検査室です。

検査部(生理機能検査)では、循環器科の医師と密に連携をとりながら、治療・診断のための検査を行っています。私たちのモットーは「安全に・正確に・迅速に」。安全な検査を行ったうえで、正確な検査データを、迅速に医師へ届けること。常に最新知識と技術の習得をめざし、研修会や学会の参加を通して、さら

なるレベルアップを図っています。循環器系では、心電図検査・心エコー検査をはじめ、心臓カテーテル・アブレーションの検査・治療のような、高度医療の一端を担っています。診療所の先生には、検査のみのご紹介もお受けしていますので、先生の「生理機能検査室」としてご活用ください。



患者さまへ

我々循環器科では、お一人おひとりに精一杯の思いやり医療を行いたいと考えています。外来診療ではお待たせすることもあるかと思いますが、診療においては、ど

の医療機関よりも、患者さまの不安や苦痛を取り除けるよう、一層努力していきます。患者さまにご満足いただけるよう、日々の勉強を怠らず、質の高い医療を提供していく所存ですので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

